

平成 27 年 6 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成 27 年 6 月 26 日（金）午後 2 時 40 分～午後 3 時 40 分

2. 場 所 市立公民館・中央地区公民館 3 階 講座室 4

3. 出席者

委員長 中野 俊勝 委員長職務代理者 川岸 靖代 委員 谷口 馨
委員 野口 和江 教育長 樋口 利彦

4. 事務局出席者

教育総務部長 西川 照彦 学校教育部長 須賀 俊介 生涯学習部長 松阪 正登
学校管理課長 古谷 利雄 総務課長 大西 謙次 産業高校学務課長 山本 徹雄
学校教育課長 松村 慎治 人権教育課長 阪本 美奈子
生涯学習課長 大和 昇 理事兼スポーツ振興課長 直 清司
郷土文化室長 小堀 頼子 図書館長 玉井 良治
総務課参事 高井 哲也 総務課参事 中野 忠一

開会 午後 2 時 40 分

前回会議録について承認された。本会議録署名者に野口委員を指名した。
傍聴人 0 名。

○中野委員長

ただいまから、6 月定例教育委員会会議を開催します。

報告第 37 号 中学生体験入学の実施について

○中野委員長

報告第 37 号 中学生体験入学の実施について、事務局から説明をお願いします。

○山本産業高校学務課長

報告第 37 号につきましては、中学生体験入学の実施についてでございます。

産業高校の教育内容、進路状況及び学校生活の紹介と商業科・情報科・デザインシステム科の特色ある科目の一部を実習することにより、産業高校に対する理解と関心を深め、進路選択の参考に資することを目的に実施いたします。

日時につきましては、7 月 22 日から 7 月 24 日の 3 日間体験入学を行います。内容は、学校の案内、体験授業、部活動の見学をしていただきます。対象は、中学 3 年生とその保護者及び教職員でございます。周知方法につきましては、堺市以南の中学校へ案内文の送付や昨年に学校訪問

した時に体験入学についてPRをしました。また、産業高校で今年の入試担当者の会議を行った際にも体験入学についてPRして人数を増やしたいと思っています。他にはホームページでの掲載も行っております。

詳しい内容は、7月22日及び23日の商業科・情報科につきましては、まずクラブ紹介を行い、その後、学校案内や学科案内を行います。今年から新しい情報棟ができていますので、4つに分かれまして1時間の間に簿記やパソコンを使う授業の体験を行います。パソコンは、1クラス40台で、4クラス160台しか使用できませんので、超えた場合にはアニバーサリーホールを使用する時間も利用してクラス数を増やして対応します。その際、増加クラスの学校案内や学科案内はその後にご案内させていただきます。去年の実績を見ますと、1日平均139人、多い時で155人で160以内に納まっていますので、大丈夫かと思っています。

7月24日のデザインシステム科につきましても、クラブ紹介、学校案内や学科案内を行い、4クラスに分かれて、カレンダーのデザインを行います。エアコンの関係で特別教室での実施は難しく、普通教室での実施とさせていただきます。

○谷口委員

6月2日の朝日新聞に産業高校の記事が掲載されました。コピーして配っていただければ、生徒のモチベーションも上がるのではないのでしょうか。

○山本産業高校学務課長

参考にさせていただきます。

○中野委員長

記事は素晴らしい内容でした。体験入学で魅力ある内容を考えていただいていると思いますが、内部だけではなく外部評価をすることで子供たちへのアピールになると思います。こういう機会に表彰を受けているものを展示して見てもらうことでPRになると思います。外部評価を受けてもらえるよう、教員の指導力アップを普段から努めていただきたい。

また、翌日に大学へ連携についての話をしに行きました。その大学のキャリア英語学科、情報メディア学科の教育の見学の話も出ていました。教員の研修機会を増やしてもらうことは良いことだと思います。デザインシステム学科は挙がっていませんでしたが、他の芸術関係の学部を持っているところへ教員が見学に行ったりすることも可能ですので、できるだけ費用のかからない教員の研修機会を積極的に進めていただければ良いと思います。

報告第38号 産業高校市民公開講座「簿記講座3級」の実施について

○中野委員長

報告第38号 産業高校市民講座「簿記講座3級」の実施について、事務局から説明をお願いします。

○山本産業高校学務課長

報告第38号につきましては、産業高校市民講座「簿記講座3級」の実施についてでございます。

目的は、11月実施の日商簿記検定3級の合格を目指して行います。対象は、市内在住者・在勤者（学生は除く）で、8月24日から11月13日までの月・水・金曜日の午後6時から7時30分の1時間30分を全30回実施いたします。場所は産業高校で、定員は15名となっております。実習費につきましては、テキスト代等で2,000円になります。講師は、産業高校の教諭です。周知は、広報8月号に掲載する予定であります。

○野口委員

テキスト代等の“等”には何が含まれていますか。

○山本産業高校学務課長

最後に渡す修了証や紙代に使います。

○中野委員長

講師の先生方ですが、全日制の先生ですか。

○山本産業高校学務課長

全日制の先生です。

○中野委員長

勤務時間外になりますので、超過勤務のこともあり、30回開催しますが、その手立ては何かありますか。

○山本産業高校学務課長

報償費で対応します。勤務時間内は難しいので、どうしても時間外になります。

○中野委員長

超過勤務にならないように配慮が必要だと思います。

報告第39号 産業高校市民公開講座「パソコン講座・ワード入門」の実施について

○中野委員長

報告第39号 産業高校市民公開講座「パソコン講座・ワード入門」の実施について、事務局から説明をお願いします。

○山本産業高校学務課長

報告第39号につきましては、産業高校市民公開講座「パソコン講座・ワード入門」の実施についてでございます。対象は、市内在住者及び在勤者のマウス操作と簡単な文書入力ができる方になります。実施日時は、既に始まっていて終わりに近づいていますが、全6回実施します。定員は20名で、実習費として2,500円いただきます。周知につきましては、広報6月号に掲載しました。参加は、14名となっております。

○中野委員長

何かご意見、ご質問等ございませんか。特にないようですので、次の案件に移ります。

報告第40号 平成27年度 岸和田市水連学校の開催について

○中野委員長

報告第40号 平成27年度岸和田市水連学校の開催について、事務局から説明をお願いします。

○松村学校教育課長

報告第40号につきましては、平成27年度岸和田市水連学校の開催についてでございます。

市内小学校5・6年生を対象として、子供たちに正しい泳法を習得させることを通して体力の向上を図り、集団生活訓練の実をあげるため実施するものでございます。指導講師は、市内小・中学校の教職員になります。7月21日(火)から7月31日(金)まで(土・日曜日を除く)の午前8時30分から午前11時30分、対象は小学校5・6年生で募集定員800名程度とし、受講料は3,600円で、野田プールにおいて実施いたします。申し込みは、各小学校で取りまとめて6月25日までで既に申し込みをしていただいています。定員は例年通り800名で行っていますが、平成25年度526名、平成26年度557名の参加でした。今年度につきましては、集計途中ですが去年よりも若干増えているようだと聞いております。目標としています泳法について、約9割の子供たちがクロールで25メートルを泳げる力をつけています。

○中野委員長

教職員に若い人が増えてありがたく思っています。伝統のある水連学校、良いものは続けていただきたい。

報告第41号 平成27年度「暴走族追放・少年非行防止強調月間」第65回「社会を明るくする運動」～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～強調月間 市民集会の開催について

○中野委員長

報告第41号 平成27年度「暴走族追放・少年非行防止強調月間」第65回「社会を明るくする運動」～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～強調月間 市民集会の開催について、事務局から説明をお願いします。

○大和生涯学習課長

報告第41号につきましては、平成27年度「暴走族追放・少年非行防止強調月間」第65回「社会を明るくする運動」～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～強調月間 市民集会の開催についてでございます。

内閣府主唱の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」並びに法務省主唱の「社会を明るくする運動」に参加するかたちで、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築くことを目的として実施するものです。7月11日(土)午後2時から岸和田市立文化会館(マドカホール)において開催いたします。主催は、第65回社会を明るくする運動岸和田地区推進委員会、岸和田市青少年問題協議会、主管は岸和田地区保護司会、岸和田地区更生保護女性会、岸和田地区BBS会、岸和田地区協力雇用主会です。内容は午後2時からのオープニングは春木中学校吹奏楽部の演奏、式典、作文コンテストの入選者表彰・発表、その後、記念講演があり、最後に決意表明の予定でございます。

周知は、広報7月号に掲載予定で、ポスターについては各町会に配布しております。当日、うちわ、ポケットティッシュ、クリアホルダーを啓発用物品として配布予定でございます。

○中野委員長

昨日、学校保健会で麻薬取締官の薬物の恐ろしさの話聞いて、魔の手が伸びている実感をしたところです。新聞で再犯防止の取組みに雇用企業へ国から奨励金を出す取組みが始まった、と記事にありました。出所者に働く場所、住む場所を提供することは、非常に大事な要素である、と企業主が実際に取り組んでいる事例も出ていました。日々努力していることはありがたいことだと思います。一部の子供によって全体が悪く見られるのは、とても残念なことです。そのようなことにならないよう、明るい情報が提供できるような状況を願いたいと思います。

報告第42号 平成27年度市民プールの開設について

○中野委員長

報告第42号 平成27年度市民プールの開催について、事務局から説明をお願いします。

○直スポーツ振興課長

報告第42号につきましては、平成27年度市民プールの開催についてでございます。

広く市民、特に青少年の心身の向上を図るため、市内12か所の市民プールを開設するものです。監視業務等にアルバイトを広報5月号で募集いたしました。応募者97名で、採用したのは面接を行い高校生35名、一般45名の80名でございます。5月27日にプール管理者の会議を、6月14日には救命救急講習会・業務内容説明会を実施しました。市民プール運営計画ですが、早い開設は6月20日から、遅い開設は7月1日からで、最終日も施設により異なり、一番遅いのは8月31日までです。開設時間は、平日及び土曜日は午前9時から午後5時まで、日曜及び祝日は10時から午後5時までとしております。専用使用につきましては、オープンから7月11日(土)、7月13日(月)から7月17日(金)までの終日、7月18日(土)からは午前9時から午前11時30分までとしております。学校水泳、保育所、こども会等について、申請書を提出してもらい使用していただいています。休業日は施設によって異なります。プールの特性から週1日や2日の休業日を設けております。ただし、どこかの施設を使用できるように休日を設定しております。料金は、個人使用のフリータイムで大人300円、小・中学生150円です。戸外のプールですので、気象に左右されます。光化学スモッグや台風などで臨時に休業する場合がございます。

○中野委員長

去年よりもアルバイトの応募者が増えていますが、採用者は減っています。

○直スポーツ振興課長

2点あって、1点は費用対効果の点でございます。プールの利用者数が年々減少傾向であります。平日では数人から十数人の利用者ですが、安全面の体制から受付、監視台、プールの見回りに6,7人の体制が必要になります。管理者の方々は、4~5年の経験あり、もったいないという声が届きます。実際に平日の状況を見させていただき、開催日を減らしました。去年は週1日の休

業日でしたが、4プールは従来通り週1日、残りは週2日を休業日とさせていただきます。開催する場合は、安心・安全のための人数は必要です。採用した80名をうまく流用し人数を絞りました。

○中野委員長

以前はプールに人を割り当てていたが、違うプールに行くこともあるということですね。

○直スポーツ振興課長

そうです。派遣してまわさせていただきます。

○中野委員長

場所が変われば対応も変わり、管理者の指導の徹底が必要になると思いますので、その点はくれぐれもお願いします。

報告第43号 平成27年度初心者水泳教室の開催について

○中野委員長

報告第43号 平成27年度初心者水泳教室の開催について、事務局から説明をお願いします。

○直スポーツ振興課長

報告第43号につきましては、平成27年度初心者水泳教室の開催についてでございます。

水泳の苦手な小学校1年生から4年生を対象に、泳ぎ方の基本と泳ぐ楽しさを学んでもらうため初心者水泳教室を開催するものです。開設プール及び期間については、桜台・八木北・浜プールは8月3日(月)から11日(火)、朝陽・太田・山直北プールは8月17日(月)から25日(火)のいずれも日曜日を除く8日間でございます。時間は、3・4学年は午前9時から9時50分、2学年は午前10時から10時50分、1学年は午前11時から11時50分として、定員は各プール1学年、2学年、3・4学年各60名ずつで、浜プールのみ各40名ずつになります。受講料は3,500円でございます。申し込みにつきましては、広報6月号の掲載で既に終わっております。

○中野委員長

4年生が対象となり、教育委員会として指示していた内容でようやく実現したな、という思いです。2年前に検討しますという回答をもらい、水連学校で4年生が野田プールに通うことに無理があるため初心者水泳教室で対応する、というのが去年の返事でした。今年2月に今年度の予算で教育委員会が4年生も実施する指示をし、ようやく実現しました。

残念なことは、6月7日に配布されました広報6月号で初めて知りました。通常は、事前に連絡をいただいたりしますが、こういうことは良くないことだと思います。

○樋口教育長

事前に提供できず大変申し訳ありませんでした。今後、そうならないよう、特に大きな事業については事前にお話しできればと思います。

○中野委員長

誰にも聞かれませんでした。そのことについては徹底していただきたい。

○川岸委員長職務代理者

市民の方から聞かれましたが分かりませんでした。広報に載ることについては、1か月前の定例教育委員会会議で分かっていることだと思います。口頭だけでも報告をいただければと思います。その方が申し込みが出来たのかが気になりました。

○中野委員長

私たちが知っていて情報を出さない閉鎖性はもちろんダメですが、逆に知らされていないことも良くないことだと思いますので、徹底をお願いします。

○中野委員長

初心者水泳教室の指導者について触れられていません。保護者にとっては関心のあることだと思います。一昨年聞いたところでは、水泳連盟のベテランの方に指導いただいている、と聞きました。内容がはっきりしているのであれば、記載する方が良いと思います。

去年と比べて実施時期が後ろにズレていますが、どのような理由ですか。

○直スポーツ振興課長

常にお盆時期をどうするかという話しが出ます。指導者との交渉のこともあります。4～5年の経験を持つチーフを決めます。コーチについては募集をかけて18名の応募があり、12名を面接採用しました。朝陽プールで実技の講習の仕方を実施訓練いたします。そのような調整をするのが1点あります。

市の職員がプールサイドの上から見てきましたが、子供の安心・安全や1人で約10名の子供を見ることを考えると、専門家に見てもらう方が良いのではないかと結論から、プールサイドの上からの安全対策としてライフセービングの経験のある方を配置できないか、大阪体育大学側と交渉してきました。その交渉中、お盆に帰省する方もいるのでお盆の前後であれば対応は出来る、という内諾を得られました。最終、決まるのが遅くなり、ご報告や募集の調整もなかなかつきませんでした。お盆の前や後であれば協力いただけることになりましたので、このような日程になりました。

○中野委員長

大学関係者だけでなく、水泳連盟の方も付いてくれるのですね。

○直スポーツ振興課長

もちろん付きます。

○中野委員長

なぜ安全にこだわるのかというと、3・4年生一緒にするのは初心者では初めてです。異年齢が入ることで、今までと異なる様子が生まれるかもしれませんので、その辺の注意を十分に図っていただきたい。事故のないようにお願いします。

○川岸委員長職務代理者

指導される方からお盆をはさんでもらって“うれしい”という声を聞きました。約20日間ずっとだと炎天下の中、体力的にはきついが間が空くことで体力的に楽になる、と聞きましたので、子供の募集にどのような影響があるのか分かりませんが、指導者にとっては良かったと思います。

○直スポーツ振興課長

今年の事業を見させてもらいながら、次年度以降も考えていきます。

報告第 44 号 岸和田城次期展示について

○中野委員長

報告第 44 号 岸和田城次期展示について、事務局から説明をお願いします。

○小堀郷土文化室長

報告第 44 号につきましては、岸和田城次期展示についてでございます。

企画展「尾生遺跡展」を 7 月 15 日（水）から 10 月 18 日（日）までの会期で予定しております。現在の展示が 7 月 12 日で終了しますので、展示を入れ替え会期に臨みたいと考えております。場所は、岸和田城天守閣 2 階の展示室で、尾生遺跡で検出した岸和田市域では初めてとなる五角形を呈する竪穴住居跡をはじめ、多種多様遺構をパネル展示し、そこから出土した多数の弥生時代から鎌倉時代にかけての遺物等を紹介し、これまで考古資料が無く、語られることの無かった尾生の谷の謎に迫る趣旨でございます。展示に弥生土器、土師器、須恵器、瓦器などを予定しています。広報につきましては、広報紙の掲載はもちろんですが、チラシを作成して近隣の学校や尾生町を中心に住民の方々に来ていただけるように配布を考えております。

○中野委員長

平成 8 年から調査し、途中、土地区画整理事業が変更になったのですね。立派な発掘調査の報告書を刊行されていますので、それを抜粋しての展示になるのかと思います。高槻市の京大の農場跡に安満遺跡の発表がありました。睡蓮、住居、お墓など、広範囲に渡って静岡の登呂遺跡を上回るのではという記事を見ました。考古学ファンにとって魅力のあるものだと思いますので、展示の内容を充実させていただきたい。現在、宅地造成も進んでいて維持や保存するのは難しいのではないですか。

○小堀郷土文化室長

今回、たくさんの物が出土していますので、皆さんに見ていただく機会は大切かと思います。

○中野委員長

展示も分かりやすくしていただければと思います。

報告第 45 号 展示資料の寄附について

○中野委員長

報告第 45 号 展示資料の寄附について、事務局から説明をお願いします。

○小堀郷土文化室長

報告第 45 号につきましては、展示資料の寄附についてでございます。寄附いただきました品名、「第十代岡部長備公愛用 廣盆」1 点でございます。目的は、岸和田藩主岡部家関連資料の充実のため、岸和田城址保存会の方から平成 27 年 5 月 29 日にいただきました。城の収蔵庫へ収納させていただき、岡部家に関わる展示があったときに、この展示も考えさせていただきます。

○中野委員長

岡部長備公は本来、第八代藩主ですね。

○小堀郷土文化室長

そうです。第十代藩主は長和様で表記が異なりますので調査が必要になっています。

○中野委員長

左巴紋も真ん中あたりはあまりひっついていないが、少し異なっています。

○小堀郷土文化室長

その当時の大名家は複数の家紋を使い分けている事例もあつたらしく、それに該当するのかわかも今後の課題です。

○中野委員長

報告は以上です。他に何かありますか。

○中野委員長

本日は議案の審議はございませんので、これもちまして、本日の定例教育委員会会議を閉会します。

閉会 午後3時40分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

委員長

署名委員